

2023 年年会高等学校生徒セラミック作品展

2023 年 3 月 8 日から 10 日にオンラインで開催された 2023 年年会高等学校生徒セラミック作品展には、岐阜県立多治見工業高等学校、大阪市立泉尾工業高等学校、福島県立会津工業高等学校、佐賀県立有田工業高等学校、愛知県立常滑高等学校、愛知県立瀬戸工科高等学校からの出展がありました。来場者の投票により、最優秀賞 1 点 優秀賞 2 点を選出され、投票総数は 161 票でした。最優秀賞、優秀賞および全作品は以下の通りです（その他全作品は出展順）。

◎最優秀賞 No.8「黒耀」

福島県立会津工業高等学校



○優秀賞 No.2「龍」

岐阜県立多治見工業高等学校



○優秀賞 No.16「JPN～面象嵌装飾によるドレス～」

愛知県立瀬戸工科高等学校



☆その他全作品



No.1「黄瀬戸大壺」
岐阜県立多治見工業高等学校



No.3「海の生き物」
大阪市立泉尾工業高等学校



No.4「知恵の創造」
大阪市立泉尾工業高等学校



No.5「無機から無機へ」
大阪市立泉尾工業高等学校



No.6「静かな食卓」
大阪市立泉尾工業高等学校



No.7「重雪」
福島県立会津工業高等学校



No.9 「静寂」
福島県立会津工業高等学校



No.10 「おにぎりとのりまき」
佐賀県立有田工業高等学校



No.11 「日本猿」
佐賀県立有田工業高等学校



No.12 「ごはんの相棒」
佐賀県立有田工業高等学校



No.13 「花瓶」
愛知県立常滑高等学校



No.14 「月華」
愛知県立常滑高等学校



No.15 「時計」
愛知県立常滑高等学校



No.17 「Tenimi」
愛知県立瀬戸工科高等学校



No.18 「wonderland」
愛知県立瀬戸工科高等学校

2023 年年会高等学校ポスター展示

同じく、愛知県立瀬戸工科高等学校と滋賀県立信楽高等学校からポスター（パネル）の出展がありました。作品は以下の通りです。

○インテリア雑貨の研究 (愛知県立瀬戸工科高等学校)

インテリア雑貨の研究

繁田雪衣 松島ガブリエラ 吉田せり 村瀬千遥 坪井奈々美

1 問題提起・研究目的

インテリアの研究をしたかったのは2つのきっかけがあったから

1. 卒業後1人暮らしをする
2. インテリアが好き・興味があるこの2つ!!



ただ、部屋について考えるとき
いろんな人が悩むポイントである

おしゃれな部屋にしたいけど...
物足りない・つまらない
問題発生!!

なら!
おしゃれな部屋になる
ワンポイント雑貨を
作ろう!!

決定!!

2 解決案 系統とターゲット

ターゲットは

- ・インテリアに興味のある女性
- ・おしゃれな部屋にしたいけどいまち
バツとしない人

この2つに決定!

ただ、みんなの好みバラバラ...
そこで共同素材で4つの系統に分けて
作っていくことにしました



素材はガラスで理由は

- ・高級感が出る
- ・透明感・清涼感がある
- ・劣化にくい
- ・4つの部屋に馴染む

そして技法はパートドヴェールで
進めていく予定だったけど...

材料費が高くないのでX
技法をキルンワーク
というガラスを砕いたものを
型に入れ焼成する方法に変更

ガラスは家・お店・新素材科
から買い集めた!!



3 研究内容

- 1 原型作り
自分の作りたい形に成形
- 2 囲い土・ガラス受け作り
石膏を流すための囲い土と、焼成し
終わりガラスを入れる際に入りきら
ないガラスを収めるための容器作り
- 3 錆込み
1と2が完成したらそこに石膏を流
す
- 4 石膏型の乾燥
- 5 必要なガラスの量を計る
【石膏型に入る水の量×2.52】が
必要なガラス量で入らないガラスはガ
ラス受けに入れる
- 6 焼成
焼成時間、キープ時間、冷却時間のバ
ランスをしっかりと取る。
- 7 石膏型を取る
トンカチでガラスから石膏を取る
- 8 ガラス磨き
石膏から取ったままだと表面がザラザ
ラなため、紙やすりや電動やすりでツ
ルルルにしておく
- 9 完成!!



集めたガラスを2cmぐらいに
必要な分だけ怪我に気を付けながら
割っておく

4 研究結果 作品

【モノトーン系】

シンプルなデザインで、黒色や白色の多い部屋に合うかわい置き物に
決めて、ガラスの玉の色を一色にするよりも青色と混ぜてみたり、韓国
で人気のかわいらしい動物をイメージしたくまも作りました。
球体のサイズを変えてくまの色も白色と黒色にしたので、気分によつて
変えてみたりもできます。



原形 ガラス くまと球体のセット

【韓国系】

ベースカラーはシンプルで、ポイントで色やデザインを置いていく部
屋で、作品は青をベースにして鏡を作りました。



原形 ガラス

5 考察 まとめ

どの系統に、どのインテリアが合うか考えながらデザインし、
色合いなどにも気を付けながら作ることができました。

1つ1つの作業が楽しくて集中し、けがなどにも気を付けながら
じっくり時間をかけて作ることができました。

完成した時の達成感が得られました!




【ダークモダン系】

部屋が広く見えて、使う色を少なくすることで部屋の統一感を出し、その中
で普通ではない雰囲気を生み出す部屋。
作品のモチーフはキャンドルです。



原形 ガラス

【ナチュラル系】

木の素材を活かした家具で揃えて、温かみ・ぬくもりを感じられるよう
な部屋を演出している。
作品のモチーフは、切りかぶで部屋の雰囲気と合うように2つ作りました。



原形 ガラス 原形 ガラス

〇”安定した”かわいい釉薬

(愛知県立瀬戸工科高等学校)

“安定した”かわいい釉薬

班員 五藤 虹々愛 鈴木 日葵
宮島 ののか 山田 睦望

はじめに

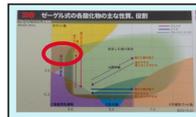
1,2年時の授業で作った作品の釉薬が、自分のイメージに合わなかったという班員の体験から、他の生徒も同じように感じていないかアンケートを実施することにした。その結果、班員の他にも釉薬の色味に不満を持っている生徒が多いことが分かった。その不満を解消する解決策として「かわいい釉薬」があれば良いのにと意見が多かったので、私たちは「かわいい釉薬」を研究テーマとした。

また、授業で使う釉薬となると「焼き物初心者でも扱えるようにしなければならない」という点にも着目し、「安定したかわいい釉薬」の研究に決定した。

基礎釉決め

扱いやすさや焼成温度の幅広さを考え、まずは学校で使用されている釉薬のゼーゲル式を調べ、性質を調査した。
その数値を基に、触り心地がよく尚且つ安定しているマット釉を基礎釉とした。

↓モル数値の図



↓ベース釉のテストピース



研究①

実際に釉を掛ける作品を決める。最終的には実際に使ってもらうのが目標なので、1,2年時に制作したのと同じ湯呑みと茶碗を採用した。



研究②

マット釉ベースの釉を作るため、マット釉で使われる材料を基に基礎釉を調合した。

- ・福島長石
- ・福島珪石
- ・赤坂石灰石
- ・生カオリン
- ・亜鉛華

↓材料



を混ぜ、テストピースを焼成した。

色付け

アンケートでかわいいと思う色味についても統計を取ることにした。簡単にかわいい色といっても人それぞれなので、パステルカラー、くすみカラー、ビビットカラーの3種類に絞りアンケートをした。

結果、パステルカラーに一番票が入り、色を付けるための顔料を選ぶため、絵具店に訪問。班員で検討し、トルコ青、赤紫、バナ黄、ヒワ、若草、オレンジの釉薬を作ることにした。

↓実際に基礎釉と混ぜた様子↓



テスト焼成

実際にその色味、その焼成法でよいのかテストを行う。

酸化焼成と還元焼成で色味が変化するため、両焼成法でテストした結果により、キレイな色味が出やすいのは酸化焼成だということが分かった。

また、顔料と基礎釉を混ぜる割合でも色味が変わるので、3%と5%を用意し酸化で焼成した。

結果、トルコ青、オレンジ、赤紫、バナ黄が3%、ヒワ、若草が5%を外割で混ぜると理想の色味になることが分かった。

テストピース→



施釉

実際の作品に釉を掛けていく。

水を含んだスポンジで作品をさっと拭き、釉がかかってはいけない箇所に撥水剤をつけた。

施釉方法はひしゃく掛けで、全体にまんべんなく掛けていく。

施釉後に、釉の厚い部分や薄い部分を修正する。

完成品

酸化焼成が終わり、下の写真のようになった。本来は結果を踏まえてこの釉薬が本当にかわいい釉薬になったかアンケートしなくてはならないのだが、時間がなく実施することができなかった。

↓完成品



一年を通して

最初は釉薬の作り方なんて全く分かりませんでしたが、自分たちで調べたり、教えてもらったりして、分かる様になりました。

アンケートはできなかったけど、班の全員は気に入った色になったので研究をして良かったなと思いました。

○茶香炉
(滋賀県立信楽高等学校)



滋賀県立信楽高等学校

セラミック系列 ロク口班

『茶香炉』

☆作品・ポスターのご出展・ご投票ありがとうございました。☆

2023年年会高等学校生徒セラミック作品展作品およびポスター(パネル)出展一覧

1. 作品一覧

出展順、敬称略

No.	名称	所属(高校名)	氏名	備考
1	黄瀬戸大壺	岐阜県立多治見工業高等学校	花田 權里	
2	龍	岐阜県立多治見工業高等学校	武内 煌明	優秀賞
3	海の生き物	大阪市立泉尾工業高等学校	有田龍馬(主)、石村羽功(副)、伊達裕生(副)	
4	知恵の創造	大阪市立泉尾工業高等学校	石村羽功(主)、有田龍馬(副)、伊達裕生(副)	
5	無機から無機へ	大阪市立泉尾工業高等学校	伊達裕生(主)、石村羽功(副)	
6	静かな食卓	大阪市立泉尾工業高等学校	塚本颯樹(主)、有田龍馬(副)、伊達裕生(副)	
7	重雪	福島県立会津工業高等学校	長谷川 紫苑	
8	黒耀	福島県立会津工業高等学校	金田 リュウガ	最優秀賞
9	静寂	福島県立会津工業高等学校	高橋 慶伍	
10	おにぎりとのりまき	佐賀県立有田工業高等学校	古賀 寧々	
11	日本猿	佐賀県立有田工業高等学校	田中 すず	
12	ごはんの相棒	佐賀県立有田工業高等学校	松下 竜侍	
13	花瓶	愛知県立常滑高等学校	舟橋 卓良	
14	月華	愛知県立常滑高等学校	池尻 心桜	
15	時計	愛知県立常滑高等学校	松下 諒月	
16	JPN～面象嵌装飾によるドレス～	愛知県立瀬戸工科高等学校	新原 菜月	優秀賞
17	Tenimi	愛知県立瀬戸工科高等学校	岩本 二七	
18	wonderland	愛知県立瀬戸工科高等学校	松島 ガブリエラ	
	合計			

2. ポスター(パネル)一覧

No.	作品名	所属(高校名)	氏名
1	インテリア雑貨の研究	愛知県立瀬戸工科高等学校	繁田 雪衣、松島 ガブリエラ、吉田 せり、村瀬 千遥、坪井 奈々美
2	”安定した”かわいい釉薬	愛知県立瀬戸工科高等学校	五藤 虹々愛、鈴木 日葵、宮島 ののか、山田 睦望
3	茶香炉	滋賀県立信楽高等学校	セラミック系列 ロクロ班